

# ゆりかごだより

2022.6月発行 No.64



紫陽花がきれいな季節になりました。5月の病児保育室ゆりかごは感染性胃腸炎・扁桃炎のお子さんのご利用がありました。久しぶりのご利用でしたが、症状も落ち着いており好きな遊びでゆったり過ごしました。梅雨の時期は気温・湿度ともに高くなり、不快に感じることも多くなります。健康・衛生面に注意して気持ちよく過ごせるようにしましょう。

## 夏の食中毒にご用心！～安全なお弁当作りのポイント



気温や湿度が高くなるこの時期、心配になるのが細菌による食中毒です。ご家族が安全においしく食べられるように、対策をしっかりとって食中毒を予防しましょう。

### 菌をつけない

- 手をきれいに洗いましょう
- お弁当箱はすすみまで洗って乾燥させましょう



### やっつける

- 芯までしっかり加熱しましょう
- 電子レンジを使用する場合は加熱ムラがないように、時々かき混ぜるなどしましょう



### 増やさない

- 冷ましてから詰めましょう
- 蒸気がこもって水分になると傷みやすくなります
- 果物などは別容器に入れましょう



ゆりかごでは体調に合わせた昼食を持参していただいています。お預かり後は冷蔵庫で保管してレンジで温めてお出ししています。小さいお子さんには市販のベビーフードなども、衛生的に安心して食べやすいようです。



## おうち遊びのアイデア ～Par1～

### 《お子さんのかわいい作品を手作りの額に》



段ボールをくり抜いて、折り紙やシールなどで飾りをつけて額を作ります。



絵を裏からマスキングテープなどで貼れば立派な作品の出来上がり！



作品の交換も簡単にできます！

ゆりかごではお子さんの体調や興味に合わせて室内だからこそじっくり取り組める制作遊びと一緒に楽しんでいます。

雨の日が増えるこの時期、おうちでもお子さんと一緒に楽しんでみてください。



## 看護師より

### 子どもの「マスク」



乳幼児は、自ら息苦しさや体調不良を訴えることが難しく、自分でマスクを外すこともできません。また正しく装着することができないため感染予防効果は乏しく、マスク着用は危険性があり、2歳未満は特に危険であるとされています。(2021年4月 日本小児科学会提言)

病児保育室では、病気のお子さんと長時間かつ密接にスタッフと関わることから、2歳以上のお子さんには原則マスク着用をお願いしております。症状や体調の変化により、看護師がマスクを着用するほうが危険と感じる場合はマスクを外して様子を見ますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

訪問型病児保育はこちら▼

堺市訪問型  
病児保育センター



## 病児保育室ゆりかご

お問い合わせ・事前登録のご予約はこちらから ▶ ☎ 072-234-6880

[受付時間] 平日 8:00～18:00  
〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

ホームページ  
はこちら▶

